



取扱説明書

この度は BLITZ AIR CLEANER を御買い求め頂き誠にありがとうございます。
作業に入る前に必ずパーツリストと照らし合わせ、部品がすべて揃っている事を確認して下さい。

口製品番号：SUS POWER CORE TYPE 単体 26000/26001/26002/26003
SUS POWER LM 単体 56000/59000/56201/59201
ADVANCE POWER 単体 42000/42303
CARBON POWER 単体 35000/35303

開発・製造・発売元 株式会社ブリッツ
所在地 〒202-0023 東京都西東京市新町 4-7-6
連絡先 0422-60-2277

●SUS POWER LM をご購入の方へ

■コア部パーツリスト■			
クリーナー本体		バンド	
	1		1

■メンテナンスについて■ <商品メンテナンスの重要項目です>

- 1) フィルター先端部が奥に当たるまで、フィルターをしっかり押しつけた状態でバンドを締め付けて下さい。
- 2) エアーでのフィルター部（濾材）の洗浄はフィルター部（濾材）を外さないで行なって下さい。ステンレスメッシュがほつれる原因となります。
- 3) フィルター部（濾材）が汚れた場合はフィルター部（濾材）を交換（別売り）して下さい。その際ガスケットエレメントも必ず交換して下さい。

※弊社 SUS パワークリーナーウォッシャー、クリーナーメンテナンスキット
他社クリーニング製品は使用出来ません。

- 4) フィルター交換の際はフィルター部のステンレスメッシュが必ず外側を向くようにセットして下さい。

- 5) センターボルトは工具を使用せずに、手で締め付けるようにして下さい。

※推奨トルク：0.49～0.69N・m

※過剰な締め付けトルクによる破損につきまして弊社は一切の責任を負いません。

■E3コア、E4コアをご購入のお客様へ■

E3コア、E4コアにはアダプターテープを同梱しています。

- 1) アダプターとコア本体を仮組みしてください。アダプターとコア本体に隙間が多い場合は、アダプターテープをアダプター外周部に貼り付けてください。
- 2) アダプターテープ貼り付け後、再度コア本体を仮組みしコア本体が取り付けできる事を確認してください。

●SUS POWER CORE TYPE をご購入の方へ

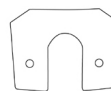
■コア部パーツリスト■			
クリーナー本体		バンド	
	1		1

■メンテナンスについて■ <商品メンテナンスの重要項目です>

- 1) 定期的にコアを取り外し中性洗剤で洗浄してください。
※性能維持の為に 5000km ごとの洗浄を推奨致します。

●ADVANCE POWER A1 をご購入の方へ

■コア部パーツリスト■

クリーナー本体		バンド		クーリングシールド		ロックプレート		M5六角頭ビス	
	1		1		1		3		6
M5六角レンチ		保護テープ							
	1		1						

※アタッチメント部パーツリストも合わせてご確認ください。

※キットでお買い上げの場合は、クリーナー本体とシールド・プレートはすでに組み付けられています。

■可変式クーリングシールドの調整方法■

アドバンスパワーエアクリーナーでは、クーリングシールド部の高さを調整できる「可変式クーリングシールド」を採用しています。最小の状態では取り付け時にバンドが締め付けられない場合があるほか、車両によっては取り付け後に調整が必要となる場合があります。付属の工具を使用して調整してください。

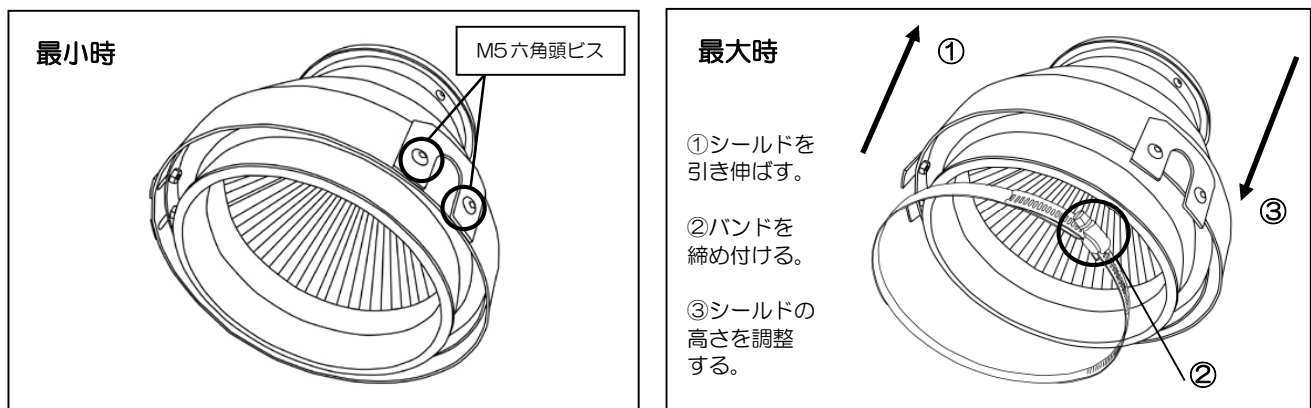


図 1

図 2

手順

3つのロックプレートそれぞれに2カ所ずつあるM5六角頭ビスを、付属の六角レンチを使用して緩めます。6カ所全てが緩んだ状態でクーリングシールドを引き伸ばし、高さを調整します。

最小の状態（図1）ではアタッチメントに取り付ける際に、バンドがシールドに隠れて取り付けにくい場合があります。一度引き伸ばしたあとにバンドを締め付け、周囲に干渉しないようシールドの高さを調整してください（図2参照）。シールドの高さを調整したあとは必ずビスを締め、シールドが固定されているかを確認してください。

※M5六角頭ビスを破損させないようにご注意ください。

※定期的にし締めしてください。

ご注意！ 1）車体各部に干渉しない位置に調整してください。

2）車体の経年変化及びバラツキによりクーリングシールドのファンネル部分が車体に干渉する場合があります。その際は、保護テープを貼るかファンネルを取り外してください。（別途M4六角レンチが必要になります。）

※以上で、可変式クーリングシールドの調整は終了です。

■メンテナンスについて■ <商品メンテナンスの重要事項です>

フィルターの交換及び清掃に関して

●定期的にコア本体を取り外し中性洗剤で洗浄してください。

※性能維持の為に5000kmごとの洗浄を推奨致します。

※クリーナー部の汚れが酷い場合や破損している場合は、別売りのクリーナー本体をお買い求めください。

ご注意！ 1）他社メンテナンスキット及び灯油等によるフィルター清掃はエンジン損傷の原因になります。

弊社の保証外にもなりますので、絶対に行わないでください。

2）ロックプレート取り付け／取り外しの際、M5六角頭ボルトを破損・紛失させないようにご注意ください。

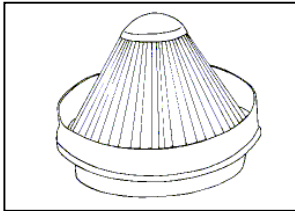
弊社にて作業者のミスによる損傷と判断させて頂いた場合は保証外となります。ご了承ください。

●ADVANCE POWER A3 をご購入の方へ

■コア部パーツリスト■									
クリーナー本体		バンド		クーリングシールド		エンドプレート		ロックプレート	
	1		1		1		1		3
M4六角頭ビス		M4六角レンチ		保護テープ(紙・シジ)		アダプターテープ(化・ニール)			
	6		1		1		1	20mm×500mm	
※アタッチメント部パーツリストも合わせてご確認ください。									

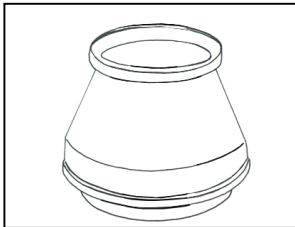
■コア部の組立手順■

手順 1



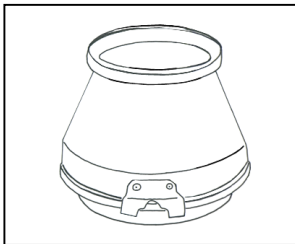
クリーナー本体にエンドプレートをはめ込みます。

手順 2



手順 1 ではめ込んだエンドプレートとクーリングシールドをはめ込みます。
※ネジ穴を合わせて下さい。

手順 3



ロックプレートを、M4 六角頭ビスを使用して組み付けます。
※M4 六角頭ビスを破損させないようにご注意ください。
※定期的に増し締めを行って下さい。

※以上で、コア部の組立は終了です。

■アダプターテープの使用方法について■

コアとアダプターを組み付ける際、隙間が大きい場合にはアダプターテープをアダプター外周部に貼り付けてください。
アダプターからコア本体が脱落するのを防止します。

■メンテナンスについて■ <商品メンテナンスの重要事項です>

フィルターの交換及び清掃に関して

- 定期的にコア本体を取り外し中性洗剤で洗浄してください。
※性能維持の為に 5000 km ごとの洗浄を推奨致します。
- ※クリーナー部の汚れが酷い場合や破損している場合は、別売りのクリーナー本体をお買い求めください。

ご注意！

- 1) 他社メンテナンスキット及び灯油等によるフィルター清掃はエンジン損傷の原因になります。
弊社の保証外にもなりますので、絶対に行わないでください。
- 2) ロックプレート取り付け／取り外しの際、M4 六角頭ボルト緩み止めの O リングを破損・紛失させないようにご注意ください。
弊社にて作業者のミスによる損傷と判断させて頂いた場合は保証外となります。ご了承ください。

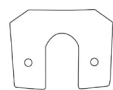
■可変機構及びファンネルについて■

操作方法 ロックプレート固定用の M4 六角頭ビスを全て緩め、車体に干渉しない位置で締め込んで下さい。

ご注意！

- 1) 車体各部に干渉しない位置に調整して下さい。
- 2) 車体の経年変化及びバラツキによりクーリングシールドのファンネル部分が車体に干渉する場合があります。その際は、保護テープを貼るかファンネルを取り外して下さい。

●CARBON POWER A1C をご購入の方へ

■コア部パーツリスト■							
クリーナー本体		バンド		クーリングシールド		ロックプレート	
	1		1		1		3
M5六角レンチ		保護テープ				M5六角頭ビス	
	1		1				6

※アタッチメント部パーツリストも合わせてご確認ください。

※キットでお買い上げの場合は、クリーナー本体とシールド・プレートはすでに組み付けられています。

■2段階可変式クーリングシールドの調整方法■

カーボンパワーエアクリーナーでは、クーリングシールド部の高さを2段階で調整できる「2段階可変式クーリングシールド」を採用しています。最小状態（1段階）時では、アタッチメント取り付け時にバンドが締め付けられない場合があります。その際は、下記の手順に従いシールドを一旦ずらして下さい。

※車種によっては、2段階（最大）時では取り付けができない場合があります。

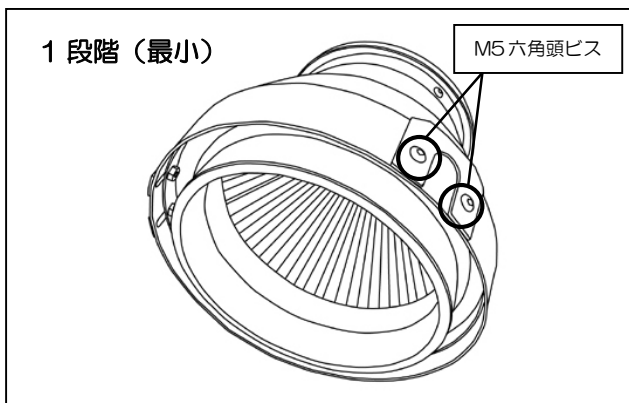


図1

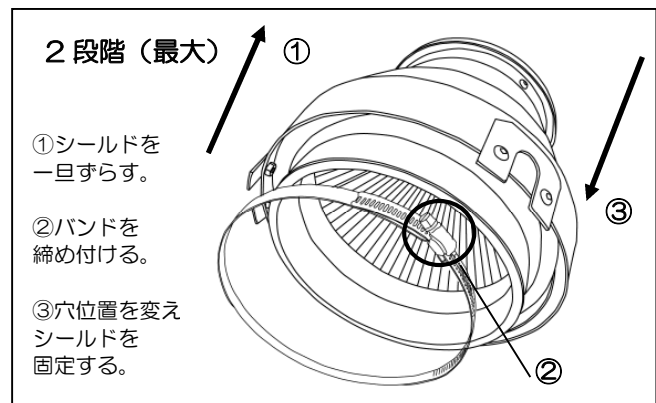


図2

手順

3つのロックプレートそれぞれに2カ所ずつあるM5六角頭ビスを、付属の六角レンチを使用して外します。

6カ所全て外した状態でシールドの位置を、もう一つの穴位置に来るように高さを合わせます。（図2）

1段階（最小）状態（図1）ではアタッチメントに取り付ける際に、バンドがシールドに隠れて取り付けにくい場合があります。その際は、一度すべてのM5六角頭ビス・ロックプレートを外し、シールドを一旦ずらした後にバンドを締め付けて下さい。

シールドを元に戻したあとは必ずビスを締め、シールドが固定されているかを確認してください。

※ロックプレートと、シールドの間に挟んであるゴムOリングの紛失に注意してください。

※シールド、車体側に傷が付かないよう養生を行ってから作業を行ってください。

※M5六角頭ビス・シールドを破損させないようにご注意ください。

※定期的にまし締めしてください。

ご注意！ 1）2段階（最大）では取り付けできない場合があります。必ず車体各部に干渉していないか確認してください。

2）車体の経年変化及びバラツキによりクーリングシールドのファンネル部分が車体に干渉する場合があります。その際は、保護テープを貼るかファンネルを取り外してください。（別途M4六角レンチが必要になります。）

※以上で、2段階可変式クーリングシールドの調整は終了です。

■メンテナンスについて■ <商品メンテナンスの重要事項です>

フィルターの交換及び清掃に関して

●定期的にコア本体を取り外し中性洗剤で洗浄してください。

※性能維持の為に5000kmごとの洗浄を推奨致します。

※クリーナー部の汚れが酷い場合や破損している場合は、別売りのクリーナー本体をお買い求めください。

ご注意！ 1）他社メンテナンスキット及び灯油等によるフィルター清掃はエンジン損傷の原因になります。

弊社の保証外にもなりますので、絶対に行わないでください。

2）ロックプレート取り付け／取り外しの際、M5六角頭ボルトを破損・紛失させないようにご注意ください。弊社にて作業者のミスによる損傷と判断させて頂いた場合は保証外となります。ご了承ください。

カーボンクーリングシールドについて ※下記カーボン製品の特性になっております。ご了承願います。

●カーボン繊維を曲面に貼り付けているため合わせ面が存在します。その部分はカーボンの目が均一になっていません。

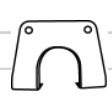
●カーボンシールドを内側から覗くと外側の光が見えます。カーボン繊維の隙間から見えるもので、シールド本体に穴が開いているなどの異常ではありません。

●カーボンシールド表面、内側に凹凸や光沢ムラ、細かい気泡がある場合があります。

●カーボンシールドに強い衝撃を与えると、割れる恐れがありますのでご注意ください。

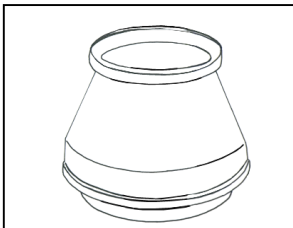
●カーボン製品のため、長期使用による表面の傷、変色などが発生する場合があります。

●CARBON POWER A3C をご購入の方へ

■コア部パーツリスト■									
クリーナー本体		バンド		クーリングシールド		ロックプレート			
	1		1		1		3		
M4六角頭ビス		M4六角レンチ		保護テープ(紙・ツグ)		アダプターテープ(ビニール)			
	6		1		1		1	20mm×500mm	

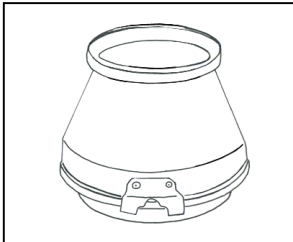
■コア部の組立手順■

手順 1



クーリングシールドをコアにはめ込みます。

手順 2



ロックプレートを、M4 六角頭ビスを使用して組み付けます。
 ※M4 六角頭ビスを破損させないようにご注意ください。
 ※定期的に増し締めを行ってください。
 ※シールド位置の可変はできません。

※以上で、コア部の組立は終了です。

■アダプターテープの使用方法について■

コアとアダプターを組み付ける際、隙間が大きい場合にはアダプターテープをアダプター外周部に貼り付けてください。アダプターからコア本体が脱落するのを防止します。

■メンテナンスについて■ <商品メンテナンスの重要事項です>

フィルターの交換及び清掃に関して

- 定期的にコア本体を取り外し中性洗剤で洗浄してください。
- ※性能維持の為に 5000 km ごとの洗浄を推奨致します。
- ※クリーナー部の汚れが酷い場合や破損している場合は、別売りのクリーナー本体をお買い求めください。

ご注意！

- 1) 他社メンテナンスキット及び灯油等によるフィルター清掃はエンジン損傷の原因になります。弊社の保証外にもなりますので、絶対に行わないでください。
- 2) ロックプレート取り付け／取り外しの際、M4 六角頭ボルトと緩み止めの O リングを破損・紛失させないようにご注意ください。弊社にて作業者のミスによる損傷と判断させて頂いた場合は保証外となります。ご了承ください。

カーボンクーリングシールドについて ※下記カーボン製品の特性になっております。ご了承願います。

- カーボン繊維を曲面に貼り付けているため合わせ面が存在します。その部分はカーボンの目が均一になっていません。
- カーボンシールドを内側から覗くと外側の光が見えます。カーボン繊維の隙間から見えるもので、シールド本体に穴が開いているなどの異常ではありません。
- カーボンシールド表面、内側に凹凸や光沢ムラ、細かい気泡がある場合があります。
- カーボンシールドに強い衝撃を与えると、割れる恐れがありますのでご注意ください。
- カーボン製品のため、長期使用による表面の傷、変色などが発生する場合があります。